

岐阜県県土整備部発注の建設現場環境改善モデル工事実施要領

(趣旨)

第1条 この要領は、岐阜県県土整備部の各機関が発注する建設工事のうち、担い手確保のため建設現場環境改善モデル工事（以下、「モデル工事」という。）を実施するための事項を定めるものとする。

(モデル工事)

第2条 モデル工事とは、現場技術者等や作業員が快適に作業できるよう建設現場の環境改善を図るため、「男女ともに快適に使用できる仮設トイレ」（以下、「快適トイレ」という。）、「快適な作業員休憩所」（以下、「快適休憩所」という。）を設置する工事である。

(1) 快適トイレの標準仕様

モデル工事という快適トイレは、「1. 快適トイレに求める標準仕様」「2. 快適トイレとして活用するために備える付属品」をすべて満たすものとする。

現場代理人・技術者等及び現場作業員に女性が含まれる場合、男女別の「快適トイレ」設置を標準とする。

1. 快適トイレに求める標準仕様

- ① 洋式便座
- ② 水洗機能（簡易水洗、し尿処理装置付きを含む）
- ③ 臭い逆流防止機能（フラッパー機能）
（必要に応じて消臭剤等を活用し臭い対策をとること）
- ④ 容易に開かない施錠機能（二重ロック等）
（二重ロックの備えがなくても容易に開かないことを製造者が説明出来るもの）
- ⑤ 照明設備
- ⑥ 衣類掛け等のフック付、又は、荷物置場設備機能（耐荷重5kg以上）

2. 快適トイレとして活用するために備える付属品

- ① 現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示
- ② 入口の目隠しの設置
（男女別トイレ間も含め入口が直接見えないような配置等）
- ③ サニタリーボックス（女性専用トイレに限る）
- ④ 鏡付きの洗面台
- ⑤ 便座除菌シート等の衛生用品

3. 推奨する仕様、付属品

- ① 室内寸法 900×900mm 以上（半畳以上）
- ② 擬音装置
- ③ フィッティングボード
- ④ フラッパー機能の多重化
- ⑤ 窓など室内温度の調整が可能な設備
- ⑥ 小物置場等（トイレトペーパー予備置き場）

注) 全国における「快適トイレ」の事例集（掲載リスト）（国土交通省）参照

(2) 快適休憩所の標準仕様

モデル工事という快適休憩所は「1. 作業員が快適に休憩できる標準仕様」「2. 快適な休憩所として活用するために備える付属品」をすべて満たすものとする。

現場代理人・技術者等及び現場作業員に女性が含まれる場合、女性に配慮するよう努めなければならない。

1. 作業員休憩所に求める標準仕様

- ① 作業員が快適に休憩するのに必要な面積を有した建物
- ② 冷暖房施設
- ③ 電気の引き込み及び照明施設

休憩するのに必要な面積：一日当たりの作業員 15 名に対し 25 m²を標準とする。

2. 快適な休憩所として活用するために備える付属品

- ① 休憩に必要な机及び椅子
- ② 湯沸かし器
- ③ コンセント
- ④ 消火器

3. 推奨する仕様、付属品

- ① 冷蔵庫
- ② テレビ
- ③ 鍵付ロッカー
- ④ ウォーターサーバー
- ⑤ 長靴洗浄機
- ⑥ 空気洗浄機
- ⑦ Wi-Fi 環境
- ⑧ シャワー室
- ⑨ 女性用化粧室

(対象工事)

第3条 岐阜県県土整備部の各機関が発注する建設工事（県土整備部所管事業に限る。）から、発注機関の長が選定するものとする。

上記以外の建設工事（県土整備部所管県単独事業に限る。）において、契約後に受注者から快適トイレや快適休憩所を設置するとの申し入れがあった場合には、受発注者の協議により、モデル工事として適用することができる。

(入札公告、指名通知及び特記仕様書への記載)

第4条 モデル工事を発注する現地機関の長は、入札公告、指名通知及び特記仕様書においてモデル工事であるという旨を以下のとおり記載する。

入札公告への記載例（一般競争入札の場合）

1 一般競争入札に付する工事

() 本工事は、担い手確保のための建設現場環境改善モデル工事です。

詳細は「岐阜県県土整備部発注の建設現場環境改善モデル工事实施要領」を参照してください。

指名通知への記載例（指名競争入札の場合）

1.5 その他

() 本工事は、担い手確保のための建設現場環境改善モデル工事です。

詳細は「岐阜県県土整備部発注の建設現場環境改善モデル工事实施要領」を参照してください。

特記仕様書への記載例

第〇条 建設現場環境改善モデル工事の実施

() 本工事は、担い手確保のための建設現場環境改善モデル工事です。

詳細は「岐阜県県土整備部発注の建設現場環境改善モデル工事实施要領」を参照してください。

(提出書類)

第5条 受注者は、モデル工事に必要な施設や設備の設置について、監督員と協議し、その内容を「現場環境改善実施計画書」(以下、「計画書」という。)に記載のうえ提出するものとする。「快適トイレ」「快適休憩所」の設置が困難な場合は計画書にその旨を記載し監督員と協議するものとする。

2 受注者は、モデル工事のために必要な施設や設備に要した費用について、それを証明できる書類の写し(取引伝票や見積書等)を監督員に提出するものとする。

(経費の計上)

第6条 発注者は、モデル工事に係る経費を共通仮設費(営繕費)に積み上げ計上するものとする。

2 受発注者は、計画書に基づき、経費について協議するものとする。

(その他)

第7条 受注者は発注者がモデル工事に対するアンケートを行う場合は、回答すること。

この要領に定めのない事項については、発注者及び受注者の協議により定めることができる。

附 則

この要領は、平成29年4月1日から施行する。

(様式)

現場環境改善実施計画書					
平成 年 月 日					
1 工事番号					
2 工事名					
3 受注者名					
4 現場代理人名					
(1) 快適トイレの設置					
設置したトイレ	設置数 (基)	基本料金 (円)	1ヵ月料金 (円)	設置期間 (月)	合計 (円)
設置期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 (月間)				
レンタル会社名					
(2) 快適休憩所の設置					
休憩所概要	建物面積 (m ²)				
	冷暖房施設				
	設置する備品				
	備品に係る経費				
設置期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 (月間)				
レンタル会社名					
備考					
※快適トイレ、快適休憩所を設置できない場合はその理由を記入 レンタル会社からの見積書を添付のこと					

(様式) 記載例

現場環境改善実施計画書	
平成 年 月 日	
1 工事番号	建設工事 第 号
2 工事名	平成 29 年度 ○○線 公共 道路改良 工事
3 受注者名	(株) ○○ 建設
4 現場代理人名	□□ □□
(1) 快適トイレの設置	
設置したトイレ	設置数 (基) 基本料金 (円) 1 ヶ月料金 (円) 設置期間 (月) 合計 (円)
	1 × (103,000 + 55,000 × 10 か月) = 653,000 円 ○○産業株式会社 快適トイレハウス
設置期間	平成○○年○○月○○日 ~ 平成△△年△△月△△日 (10 月間)
レンタル会社名	××機械 株式会社
(2) 快適休憩所の設置	
休憩所概要	建物面積 (m ²) 2 5 m ²
	冷暖房施設 冷暖房設備 有
	設置する備品 照明、休憩用机椅子、ウォーターサーバー、給湯施設、消火器、携帯電話の充電、Wi-Fi の整備
	備品に係る経費 140,000 円 (見積書による)
	設置に係る経費 575,000 円 (見積書による)
設置期間	平成○○年○○月○○日 ~ 平成△△年△△月△△日 (10 月間)
レンタル会社名	××機械 株式会社
備考	
※快適トイレ、快適休憩所を設置できない場合はその理由を記入 レンタル会社からの見積書を添付のこと	

御見積書(例)

平成〇〇年〇月〇日

株式会社 〇〇建設 様

下記のとおり御見積もり申し上げます。

受 渡 期 日 平成〇〇年〇月〇日
見積有効期限 〇ヶ月

××機械 株式会社

快適トイレハウス

品名		単価	数量	金額	備考
快適トイレレンタル料	円/月	55,000	10ヶ月	550,000	
基本使用料	式		1 式	103,000	
運賃 (搬入)	式		1 式	20,000	
運賃 (搬出)	式		1 式	20,000	
合 計				693,000	

作業員休憩所 (25m²)

品名		単価	数量	金額	備考
作業員休憩所レンタル料	円/月	12,500	10ヶ月	125,000	
基本使用料	式		1 式	250,000	
運賃 (搬入)	式		1 式	30,000	
運賃 (搬出)	式		1 式	30,000	
備品費用(エアコン費用含む)	式		1 式	140,000	
合 計				575,000	

※ 備品費用については詳細について別途内訳表を添付のこと